

## 開 会

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る12月2日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案4件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

### 議案第91号 平成28年度長井市 一般会計補正予算第8号

○蒲生光男委員長 まず、議案第91号 平成28年度長井市一般会計補正予算第8号の1件について。

渡邊洋男財政課長。

○渡邊洋男財政課長 おはようございます。

議案第91号 平成28年度長井市一般会計補正予算第8号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に8億1,888万2,000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ157億1,875万2,000円といたすものでございます。

第2条の債務負担行為の補正につきましては、予算書4ページの第2表、債務負担行為補正のとおり追加いたすものでございます。

また、第3条の地方債の補正につきましては、予算書5ページの第3表、地方債補正のとおり変更いたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、8ページ、歳入をお開き願います。13款1項1目民生費国庫負担金では、自立支援給付費負担金として1,700万円を増額し、2項国庫補助金では、1目総務費国庫補助金で社会保障・税番号制度システム整備費補助金436万7,000円、2目民生費国庫補助金で、臨時福祉給付金給付事業費補助金8,050万2,000円を計上し、4目土木費国庫補助金のうち社会資本整備総合交付金の関連社会資本整備分で6,360万円を減額いたしました。

また、このたびの国第2次補正予算を受け、4件続けて申し上げますが、社会資本整備総合交付金の都市公園等分で6,500万円、公営住宅等ストック総合改善分で1,916万円、6目教育費国庫補助金で、学校施設環境改善交付金として小学校分2,666万1,000円、中学校分5,111万8,000円をそれぞれ計上し、2項合計で1億8,369万3,000円を増額しております。

続いて、9ページになりますが、14款1項2目民生費県負担金では、自立支援給付費負担金として850万円、2項2目民生費県補助金で、山形県子ども・子育て支援整備交付金832万2,000円、4目農林水産業費県補助金で、経営体育成支援事業費補助金2,293万1,000円などを計上いたしました。

10ページになりますが、16款1項1目総務費寄附金では、長井市ふるさと応援寄附金5,136万円を増額し、補正後見込み額を2億7,536万円とし、18款1項1目前年度繰越金では564万1,000円を計上し、19款4項1目雑入で平成27年度置賜広域病院組合負担金清算金の全額1億773万4,000円を計上したところです。

11ページになりますが、20款1項市債では、先ほど申し上げた国補正に係る事業化により公

園整備事業債6,970万円、公営住宅整備事業債2,340万円、小学校施設整備事業債1億4,440万円、中学校施設整備事業債1億7,710万円を計上するなど、1項合計で4億3,770万円を増額しております。

次に、歳出についてご説明いたしますので、12ページをお開きください。

なお、このたびの補正では、主に職員の時間外勤務に係る人件費の増額を計上しておりますが、これからの説明では割愛させていただきますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。

2款1項総務管理費では、6目企画費で、長井市ふるさと応援寄附金5,136万円を基金に積み立てし、また、返礼品等に係る報償費3,634万8,000円などを計上しております。加えて、地域おこし協力隊推進事業として、この間、クラウドファンディングで賛同いただいた寄附金80万円をベビーボックスの製造販売など、隊員の企業支援に充てるため補助いたします。7目行政事務改善推進費では、マイナンバー対応やセキュリティー推進に係るシステム整備のため、基幹系、情報系、合わせて418万4,000円を計上しております。

1ページ飛びまして、14ページをお開きください。3款1項1目社会福祉総務費では、臨時福祉給付金給付事業に係る扶助費等で8,066万6,000円を計上し、2目障がい者福祉費で、27年度事業確定により各種負担金返還金を計上するほか、自立支援給付事業扶助費として3,400万円を増額、また、障がい者福祉サービス事業所整備事業として、15ページになりますが、福祉支援センターすぎなへの施設整備補助金494万6,000円を計上いたしました。

3目老人福祉費では、今年度予定した地域密着型介護施設等整備が次年度へ先送りになったことから1,329万円を減額しております。

続いて、3款2項1目児童福祉総務費では、

年度内に開設を予定する病児保育事業で、準備期間も含めた看護師や保育士採用の人件費分等で190万4,000円を計上し、事業主体である社会福祉協議会へ委託するものであります。

16ページになりますが、2項3目児童センター費では、学童クラブ整備事業として西根学童クラブを現在の児童センターから小学校へ移転するための工事費等で330万6,000円を計上し、17ページになりますが、4款1項8目休日診療所費で、長井西置賜休日診療所へ新たに薬剤師を配置するなど58万3,000円を計上しております。

続いて、6款1項農業費では、3目農業振興費で、担い手確保・経営強化支援事業として2,293万1,000円を計上し、また、新規就農・移住定住促進事業として、このたび条例により創設を提案している同基金に1,000万円を積み立てていたすものです。

18ページから19ページになりますが、7款1項2目商工振興費では、観光交流センター開設準備補助金等で416万5,000円、3目観光費で、やまがた長井観光局誘客強化事業補助金200万円を計上しております。

続きまして、8款土木費では、2項3目道路新設改良費で、国の交付金額決定に伴い社会資本整備総合交付金事業の関連社会資本整備分6,000万円を減額いたしました。

4項都市計画費では、3目公園費で、19ページから20ページになりますが、今回の国補正予算成立を受け、社会資本整備総合交付金事業の都市公園分として、あやめ公園（運動公園）整備事業1億3,482万円を増額し、同じく5項1目住宅管理費で、公営住宅等ストック総合改善事業で4,257万8,000円を増額いたしました。また、2目住宅振興費で、住宅新築・増改築補助金180万円を増額しております。

最後に21ページになりますが、10款2項1目小学校管理費では、縄文太鼓の保管等の場所を

市民西根体育館から西根小学校へ移転する改修費等で589万3,000円を計上し、また、先ほどの建設費と同じく国補正を受け、平野小学校体育館大規模改修に1億7,115万6,000円、続く3項中学校費の南北中空調設備設置工事等2億2,828万3,000円を計上いたしましたところです。

以上が一般会計補正予算第8号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第92号 平成28年度長井市 国民健康保険特別会計補正予算第2号

○蒲生光男委員長 次に、議案第92号 平成28年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第2号の1件について。

鈴木広弥市民課長。

○鈴木広弥市民課長 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算第2号の概要について説明させていただきます。

国保1ページをごらんください。第1条のとおり、今回の補正額は1,250万6,000円の増となりまして、予算の総額が29億3,478万3,000円となるものでございます。

続きまして、国保5ページをお開きください。まず、歳入ですが、4款1項2目高額医療費共同事業負担金は、高額医療費共同事業費の増額によりまして、国からの負担金を312万7,000円増額しまして1,825万円とします。

4款2項2目制度関係業務準備事業補助金は、平成30年度国保改革に伴う電算委託料に係る補助金が確定しましたので、科目を新設いたしまして72万円を計上いたします。

5款1項1目療養給付費交付金は、平成27年度分の確定によりまして、280万9,000円を増額

しまして8,466万4,000円とします。

7款1項1目高額医療費共同事業負担金は、高額医療費共同事業費の増額によりまして、県からの負担金を312万7,000円増額しまして1,825万円とします。

10款2項1目給付基金繰入金は、財源の変更により352万9,000円を減額し、7,870万6,000円とします。

6ページをごらんください。11款1項2目その他繰越金は、625万2,000円を増額し、731万8,000円とします。

次に、歳出、7ページをごらんください。1款1項1目一般管理費は、財源の組み替えでございます。国からの補助金を充当し、一般財源のほうを減額いたします。

2款1項2目退職被保険者等療養給付費も財源の組み替えでございます。社会保険診療支払基金からの交付金を充当しまして、一般財源を減額いたします。

7款1項1目高額医療費共同事業拠出金は、C型肝炎治療薬などの影響で支出額が増加しているために変更するもので、1,250万6,000円を増額いたしまして、7,300万円とします。

7款1項2目保険財政共同安定化事業拠出金は、財源の組み替えです。今回の補正で浮いた一般財源をここに充当いたしまして、基金からの繰入金を減額するものでございます。

以上が平成28年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第2号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第93号 平成28年度長井市 山形鉄道運営助成事業特別会計補正 予算第2号

○蒲生光男委員長 次に、議案第93号 平成28年

度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第2号の1件について。

松木 満地域づくり推進課長。

○松木 満地域づくり推進課長 それでは、議案第93号 平成28年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第2号の概要についてご説明を申し上げます。

鉄道1ページをごらんください。第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,589万8,000円を追加いたしまして、予算総額を歳入歳出それぞれ2億1,079万8,000円とするものでございます。

次に、事項別明細書によりましてご説明を申し上げます。鉄道4ページをお開きください。歳入でございますが、3款2項基金繰入金、これは山形鉄道運営助成基金を取り崩して、このたびの歳出計上の1,589万8,000円、見合いの歳入を見込むものでございます。

次に、歳出でございます。鉄道5ページをごらんください。鉄道事業再構築計画の採択が、年度当初の予定から運輸局との調整で11月の採択になったというようなことに伴って、4月からこの間の設備更新などに要した経費に対して、当初予定をしていました現行の3分の1から2分の1に補助率がかさ上げになるというふうな適用がなされないことになって、その差額として1,589万8,000円が不足し、これを補うために19節に山形鉄道運営助成基金補助金として計上するものでございます。

以上、よろしくご審査を賜りますようお願いを申し上げます。

#### 議案第94号 平成28年度長井市 介護保険特別会計補正予算第2号

○蒲生光男委員長 次に、議案第94号 平成28年

度長井市介護保険特別会計補正予算第2号の1件について。

佐藤 隆福祉あんしん課長。

○佐藤 隆福祉あんしん課長 議案第94号 平成28年度長井市介護保険特別会計補正予算第2号についてご説明申し上げます。

介護1をごらんください。第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ218万1,000円を追加し、歳入歳出それぞれ31億1,982万8,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、4ページをお開きください。初めに、歳入でございます。3款2項国庫補助金は、2目地域支援事業交付金について、介護予防・日常生活支援総合事業以外分として38万3,000円を増額し、3目介護保険事業費補助金について、システム改修事業費補助金として37万5,000円を追加計上するもので、この結果、2項国庫補助金の補正額は75万8,000円となりました。

5款2項県補助金は、1目地域支援事業交付金について、介護予防・日常生活支援総合事業以外分として19万1,000円を増額するものでございます。

7款1項一般会計繰入金は、2目地域支援事業繰入金について、介護予防・日常生活支援総合事業以外分として40万6,000円を増額し、3目その他一般会計繰入金について、総務管理費分及び介護認定審査会費分として82万6,000円を追加計上するもので、この結果、1項一般会計繰入金の補正額は123万2,000円となりました。

5ページをごらんください。次に、歳出でございますが、1款1項総務管理費1目一般管理費では、システム改修委託料75万1,000円増額するものでございます。

3項介護認定審査会費2目認定調査等費では、要介護認定調査委託料を45万円増額するもので

ございます。

3款1項介護予防・生活支援サービス事業費1目サービス事業費につきましては、財源更正でございまして、補正額はございません。

3項包括的支援事業・任意事業費4目任意事業費では、認知症対応型共同生活介護家賃等助成事業補助金として98万円を増額するものでございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 平成28年度長井市各会計補正予算 に関する総括質疑

○蒲生光男委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

### 五十嵐智洋委員の総括質疑

○蒲生光男委員長 順位1番、議席番号12番、五十嵐智洋委員。

○12番 五十嵐智洋委員 おはようございます。

第1点目、今補正の時間外勤務手当全体についてご質疑申し上げます。

今、長時間労働を是正しようという動きが今広まっておりまして、月末の金曜日には午後3時に退社して、家庭サービスやショッピングなどをして心身リフレッシュしようという動きがありますが、やはり時間外労働というのは働く方の心身の健康にも非常に影響がありますし、また、割増賃金を支払う必要がありますから、なるべくならないほうがいい。ただ、やむを得

ない場合もありますので、しょうがないんですけども。いろいろ今回の補正についてお尋ねしますので、明確なご答弁をお願いしたいと思います。

まず1点目、今補正、総額で2,400万円余りの時間外手当が発生してありますが、まず1点目、総務参事に伺いますけども、2,400万円余りの時間外なんですけども、多い課と少ない課がありまして、多いところだと地域づくり推進課、総合政策課、商工観光課が200万円を超えております。財政課、農林課も200万円に近い、いろいろ理由あると思うんですが、全体的な傾向とか、人が足りないとか、仕事が多いとかあると思うんですが、総務参事に伺います。

○蒲生光男委員長 齋藤環樹総務参事。

○齋藤環樹総務参事 お答えいたします。

このたびの9月補正で各課から時間外手当の要求がございまして、その際に要求の根拠ということで提出をいただいているものがございまして、それに基づきまして説明をさせていただきます。

さっきお名前が上がった各課ごとに申し上げますと、総合政策課につきましては地方創生の推進交付金、あるいは拠点整備交付金、あるいは10月に立ち上げた、ふるさと長井会の関係業務、オリンピック・パラリンピックホストタウン誘致業務等の新たな業務の増加が理由となっております。

あと、財政課につきましては、補正予算、当然、査定するわけですけども、さまざまな新たな事業の要求、査定事項の増加、あるいは12月6日に会計検査ございました地方創生選考型、これなかなか多岐にわたる会計検査でございましたので、こういった部分も見込んだということでございます。

あと、地域づくり推進課につきましては、業務いろいろ広いわけですけども、ふるさと納税、若干苦戦してますので、そこら辺の拡大対